



# Support SE 愛LOVE友 education

No.3  
美瑛町立美瑛中学校 すだちの教室  
2020年4月14日 発行  
文責 特別支援教育コーディネーター三上山



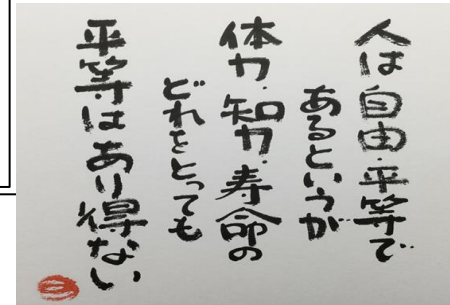
## 褒め方スキル①中学生をほめるのは難しい。プロセスを時間の幅で観て、結果だけに固執して観ない!

- 思春期、自立期の中学生は、相手の心を敏感に察知します。
- ほめるも叱るも、自分が心底そう感じた気持ちを、素直に率直に表現することが大事。
- ・言葉ではなく、顔の表情、声の調子(トーン)など、情緒的なものに本心が出る。
- ・コミュニケーションに働く割合 顔の表情=55% 声の調子=37% 言葉=8%とされています。



### LINEの活用ルールの確認

- ①通級担当者からの学習内容の通知のみに使います。保護者や担任からのコメントは必要ありません。
- ②生徒指導的な内容のトークにならないように配慮する。相談がある場合は直接学級担任や通級担当者の電話や顔をつき合わせての面談にする。
- ③通級欠席/ケース会議日程変更等の連絡は、LINEを利用してもかまいません。ただし余裕をもって、連絡ください。
- ④LINE利用時間7:30-19:30にします。祝休日の利用は、緊急時の場合以外にご遠慮させていただきます。2020が始まり、コロナの関係も含めて、連絡ツールが複数あるのは助かります。今年度も有効活用できています。保護者の皆様・担任の皆様へ感謝しています。



個支えられたり、支えたり、助けられたり、助けたり、助けられた人の数と助けた人の数は、一生涯を通すと同じになると思っています。世の中、何らかの形で支援が必要です。私もその一人です。

同僚から、働く中で、得られるものは何ですかという質問を受けました。その同僚は、明解な答えを持っていました。

- ①人に必要とされること ②人にほめられること ③人の役に立つこと ④人に愛されることの4つでした。
- 学ぶという姿勢は、年齢に関係ありません。生徒と教師の関係も、教師と保護者の関係も、教師同士も同じです。一生学びですね。
- 働くことで人に愛されることという答えに共感しました。大変難しいとは思いますが、愛して、愛される人を目指して日々努力を惜しまない姿勢を持ち続けるということと同僚の言葉から学びました。

### スマホの画面ばかり見ていると わからなくなる

家族のこと 友達のこと 自分のこと 本当のこと 大切なこと 渡邊 彩夏(東京都足立区 小学校4年生)  
※う〜ん なるほどです。共感できますね。セルフコントロールしたいですね。

